

# 日本生物高分子学会 2021 年度大会

## プログラム

2021 年 12 月 18 日 (土)  
京都府立大学

## 参加される方へのご案内

日本生物高分子学会 2021 年度大会は、京都府立大学稲盛記念会館を会場として 2021 年 12 月 18 日（土）に開催します。一般講演、特別講演を開催する予定です。

会員・非会員を問わず、多くの研究者、大学院生・大学生、社会人の皆様にご参加いただき、活発な討論、交流が行われるようお願いしています。

主催 日本生物高分子学会

開催日 2021 年 12 月 18 日（土）  
一般講演、特別講演、評議員会、総会、編集委員会

会場 京都府立大学稲盛記念会館  
〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5  
[https://www.kpu.ac.jp/contents\\_detail.php?co=kak&frmId=28](https://www.kpu.ac.jp/contents_detail.php?co=kak&frmId=28)  
京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」下車、南へ約 600m

参加登録 今回は参加費無料です。受付係は配置いたしません。参加の事前登録は不要です。

宿泊等 宿泊の必要な方は各自で手配していただきますようお願いいたします。

口頭発表 講演会場は稲盛記念会館103講義室（入口入って、1階1番奥の部屋）です。一般講演の講演時間は15分（発表11分・討論3分・交代1分）です。講演には液晶プロジェクターを使用します。PCをご持参ください。トラブルが生じた場合に備え、ファイルをUSBメモリでもお持ちいただくようお願いいたします。

評議員会 大会期間中12：20より日本生物高分子学会評議員会を、稲盛記念会館102講義室にて開催いたします。評議員の方はご出席下さい。昼食は用意いたしません。出欠に関しては別途学会事務局からご案内させていただきます。

総会 大会期間中13：00から講演会場（稲盛記念会館103講義室）にて開催いたします。日本生物高分子学会会員の方はご出席下さい。

編集委員会 大会期間中16:00より編集委員会を稲盛記念会館102講義室にて開催いたします。編集委員の方はご出席下さい。出欠に関しては別途学会事務局からご案内させていただきます。

昼食について 北山駅近隣の飲食店あるいはコンビニ等をご利用ください。学内食堂、購買、レストランは当日営業していません。

日本生物高分子学会2021年度大会実行委員会

実行委員長：石 嶋 純 男（京都府立大学大学院）

実行副委員長：佐 野 智（京都府立大学大学院）



# 日本生物高分子学会 2021 年度大会プログラム

2021 年 12 月 18 日 (土)

9 : 55 開会挨拶 稲盛記念会館 103 講義室

10 : 00~11 : 30 一般講演 稲盛記念会館 103 講義室

1 10 : 00~10 : 15

大腸菌 Mg 要求性変異株を用いたシロイヌナズナ由来 CorA family タンパク質 AtMRS2-4 の Mg<sup>2+</sup> 輸送機能解析

○荒木博司, 佐野智, 石寫純男  
京府大・生命環境

2 10 : 15~10 : 30

シロイヌナズナ由来の葉緑体膜タンパク質 AtMgtF1 と AtMgtF2 の Mg<sup>2+</sup> 輸送機能の解析

○福田健人<sup>1</sup>, Emilija Dukic<sup>2</sup>, Cornelia Spetea<sup>2</sup>, 佐野智<sup>1</sup>, 石寫純男<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京府大院・生命環境、<sup>2</sup>Dep. Biol. Env. Sci.・Uni. Gothenburg

3 10 : 30~10 : 45

エーラス・ダンロス症候群原因遺伝子テネイシン X 欠損マウスの脊髄の神経細胞の活性化とグルタミン酸 NMDA 受容体の疼痛への関与

○鎌田浩輝<sup>1</sup>, 角地宥香<sup>2</sup>, 南敏明<sup>3</sup>, 伊藤誠二<sup>3</sup>, 松本健一<sup>4</sup>, 芦高恵美子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>大阪工大院・工・生命工学,<sup>2</sup>大阪工大・工・生命工学,<sup>3</sup>大阪医薬大・医・麻酔,<sup>4</sup>島根大・総科支セ・生体情報

4 10 : 45~11 : 00

糖尿病性神経障害性疼痛に対する神経ペプチド・ノシスタチンの効果

○脇地航平<sup>1</sup>, 大野華奈<sup>1</sup>, 岡翔一<sup>2</sup>, 田名後依里<sup>2</sup>, 芦高恵美子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>大阪工大院・工・生命工学,<sup>2</sup>大阪工大・工・生命工学

5 11 : 00~11 : 15

糖尿病性神経障害性疼痛に伴い発現変化するオーファン GPCR の探索

○川越愛以<sup>1</sup>, 原琴乃<sup>1</sup>, 平川智加<sup>2</sup>, 川上紗貴<sup>1</sup>, 芦高恵美子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>大阪工大院・工・生命工学,<sup>2</sup>大阪工大・工・生命工学

6 11 : 15~11 : 30

糖尿病性神経障害性疼痛に伴い発現変化する Gpr150 の機能解析

○原琴乃<sup>1</sup>, 川越愛以<sup>1</sup>, 西尾紗季<sup>2</sup>, 平川智加<sup>2</sup>, 芦高恵美子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>大阪工大院・工・化学環境生命工学,<sup>2</sup>大阪工大・工・生命工学

12 : 20~13 : 00 評議員会 稲盛記念会館 102 講義室

13 : 00~13 : 20 総会 稲盛記念会館 103 講義室

**13 : 20~14 : 50 一般講演 稲盛記念会館 103 講義室**

7 13 : 20~13 : 35

Development and optimization of reaction condition of recombinase polymerase amplification to detect SARS-CoV-2 DNA and RNA using a statistical method

○Kevin Maafu Juma<sup>1</sup>, Teisuke Takita<sup>1</sup>, Kenji Ito<sup>1</sup>, Masaya Yamagata<sup>1</sup>, Shihomi Akagi<sup>1</sup>, Emi Arikawa<sup>1</sup>, Kenji Kojima<sup>1,2</sup>, Manish Biyani<sup>3,4</sup>, Shinsuke Fujiwara<sup>5</sup>, Yukiko Nakura<sup>6</sup>, Itaru Yanagihara<sup>6</sup>, Kiyoshi Yasukawa<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Grad. Sch. of Agric., Kyoto Univ., <sup>2</sup>Himeji Dokkyo Univ., <sup>3</sup>JAIST, <sup>4</sup>BioSeeds Corporation, <sup>5</sup>Sch. of Sci. and Technol., Kwansei-Gakuin Univ., <sup>6</sup>Osaka Women's and Children's Hospital

8 13 : 35~13 : 50

RNA 増幅法を用いたビール酵母の生理状態評価手法の構築

○赤木志保実<sup>1</sup>, 浅井莉奈<sup>1</sup>, 今井翔太<sup>1</sup>, 山形昌也<sup>1</sup>, 多田孝清<sup>2</sup>, 滝田禎亮<sup>1</sup>, 保川清<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京大院・農・食品生物科学, <sup>2</sup>株式会社 KRI

9 13 : 50~14 : 05

セレン蓄積土壌由来 *Cellulomonas* 属細菌の高濃度亜セレン酸耐性

○植田響輝<sup>1</sup>, 坂本暁紀<sup>1</sup>, 牧村康平<sup>1</sup>, 井上真男<sup>1,2</sup>, 青野陸<sup>1</sup>, 戸部隆太<sup>1</sup>, 広瀬侑<sup>3</sup>, Tejo N. Prakash<sup>4</sup>, 三原久明<sup>1</sup>

<sup>1</sup>立命館大・生命科学, <sup>2</sup>立命館大・R-GIRO, <sup>3</sup>豊橋技科大・応化生命, <sup>4</sup>Thapar Inst. Eng. Tech.

10 14 : 05~14 : 20

エラジタンニン, ガロタンニンによるモルガン菌由来ヒスチジン脱炭酸酵素の阻害

○葛西円<sup>1</sup>, 菊崎泰枝<sup>2</sup>, 新田陽子<sup>3</sup>

<sup>1</sup>お茶の水女子大院・人間文化, <sup>2</sup>奈良女子大・生活環境, <sup>3</sup>お茶の水女子大・基幹研究院

11 14 : 20~14 : 35

植物由来ジアミンオキシダーゼを利用したアレルギー様食中毒対策について

○山本紗奈衣<sup>1</sup>, 新田陽子<sup>2</sup>

<sup>1</sup>お茶の水女子大院, <sup>2</sup>お茶の水女子大・基幹研究院

12 14 : 35~14 : 50

表面プラズモン共鳴法による植食者誘導性揮発物質結合タンパク質の同定

○中川雅央, 玉井鉄宗, 植野洋志

龍谷大院・農・食農科学

**15 : 00~16 : 00 特別講演 稲盛記念会館 103 講義室**

植野洋志

龍谷大・食と農の総合研究所

**16 : 00~17 : 30 編集委員会 稲盛記念会館 102 講義室**

## 一般講演座長一覧

1～3	三原 久明 (立命館大学)
4～6	新田 陽子 (お茶の水女子大学)
7～9	芦高 恵美子 (大阪工業大学)
10～12	保川 清 (京都大学)

## 特別講演座長

	石畷 純男 (京都府立大学)
--	----------------